



シャーシコンポーネントの交換

- [電源装置の交換 \(1 ページ\)](#)
- [DC 電源モジュールの交換 \(2 ページ\)](#)
- [AC 電源モジュールの交換 \(4 ページ\)](#)

電源装置の交換

ルータでは、2つの異なる電源装置（AC と DC）を選択できます。また、ルータは、AC PSU（PWR-400-AC）と DC PSU（PWR-400-DC）の組み合わせもサポートしています。

- **DC 電源（PWR-400-DC）**：DC 電源は、+48 V と -48 V のポジティブラッチまたは固定およびラベル付き接続とともに、2 ピン端子ブロックスタイルのコネクタを使用します。端子ブロックコネクタのサイズは、電源の入力電流を処理するために適した AWG 線のサイズを伝送するのに適切です。ON/OFF スイッチは提供されていません。
- **AC 電源（PWR-400-AC）**：AC 電源には、IEC 320 タイプの電源レセプタクルおよび 16 アンプのサービスコネクタがあります。AC 電源では、標準の直角電源コードを使用できます。電源には電源コード保持具が含まれています。ON/OFF スイッチは提供されていません。

冗長性のためにデュアル電源を取り付けることができます。



(注) AC 電源接続をする製品には、電磁適合性と安全性に関する Telcordia GR-1089 NEBS 標準に準拠するために、設置する建物に外部 SPD が備わっている必要があります。



注意 シャーシを持ち上げるには、インターフェイスモジュールと電源のイジェクトハンドルを使用しないでください。ハンドルを使用してシャーシを持ち上げると、ハンドルが変形または損傷する可能性があります。

PSU の冗長性損失アラーム：

電源モジュール (PM) のいずれか (PM0 または PM1) に適切な入力フィードが適用されていない場合、PSU の冗長性損失アラームが生成されます。アラームは、PM0 または PM1 の出力が適切でない場合にも生成されます。

PM0 に障害が発生し、PSU の冗長性が失われた場合は、次のアラームが発生します。

- 電源モジュールの一般的な障害
- 電源モジュールエラー
- 電源グループの冗長性の損失

DC 電源モジュールの交換

DC 電源モジュールの取り外し

ここでは、DC 電源の取り外しと交換方法について説明します。



警告 ステートメント 1003 - DC 電源の切断

感電や怪我のリスクを軽減するために、コンポーネントの取り外しや交換、またはアップグレードを実行する前に、DC 電源を切断してください。

手順

-
- ステップ 1** 電源モジュールを保守する前に、装置を設置している領域の回路ブレーカーのスイッチをオフにします。さらに、回路ブレーカー スイッチをオフの位置にテープで固定します。
 - ステップ 2** アクセサリ キットに含まれている静電気防止用リスト ストラップの一端を手首に付けます。
 - ステップ 3** 電源モジュールの回路ブレーカー スイッチをオフ (O) に切り替えます。
 - ステップ 4** 電源の端子ブロックヘッドから端子ブロックプラグカバーを引き出します。
 - ステップ 5** 端子ブロックネジを外し、ケーブルを取り外します。
 - ステップ 6** 電源装置のハンドルを持ちます。もう一方の手で電源を支えながら、電源のロックを左側に押したまま電源をシャーシから引き抜きます。
-

DC 電源モジュールの取り付け

この機器は、ネットワーク テレコミュニケーション施設や NEC が適用される場所での設置に適しています。

この装置は、共通ボンディング網（CBN）を使用する取り付けに適しています。

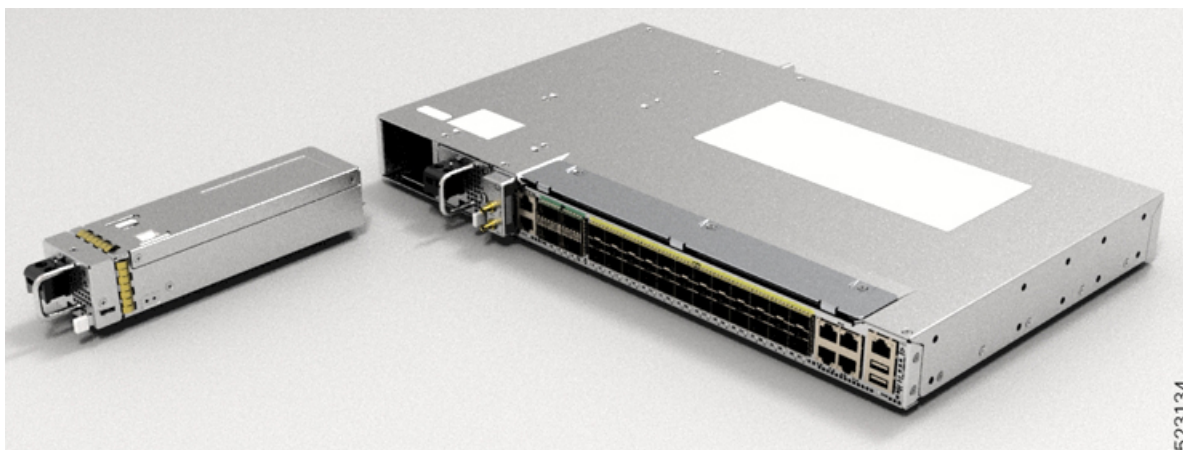
この製品のアース アーキテクチャは、DC 電源製品の DC 絶縁（DC-I）です。DC 電源製品の公称動作 DC 電圧は 48 VDC です。

電源モジュールを取り付けるには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** システムアースが接続されていることを確認します（次の図を参照してください）。
- ステップ 2** 必要な場合は、シャーシの電源装置ベイの非脱落型ネジを緩めて、ブランク電源装置フィラープレートをシャーシの電源装置から取り外します。
- ステップ 3** 取り付ける電源装置とつながる DC 回路への電源がオフになっていることを確認します。DC 回路の電源を確実に遮断するには、DC 回路に対応している回路ブレーカーを OFF の位置に切り替え、回路ブレーカーのスイッチを OFF の位置のままでテープで固定します。
- ステップ 4** 片手で電源装置のハンドルを持ちます。もう一方の手を電源装置の下に添えます。滑らせるようにして電源装置を電源装置ベイに入れます。電源装置がベイに完全に装着されていることを確認します

図 1: DC 電源モジュールの取り付け



523134

AC 電源モジュールの交換

AC 電源モジュールの取り外し

始める前に

この項では、AC 電源の取り外しと取り付けについて説明します。



警告 ステートメント 1046 - 装置の設置または交換

感電のリスクを軽減するため、装置を設置または交換するときには、必ずアースを最初に接続し、最後に取り外します。

装置にモジュールがある場合は、提供されたネジで固定してください



警告 ステートメント 1074 - 地域および国の電気規則への適合

感電または火災のリスクを軽減するため、機器は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。

AC 電源を取り外して交換するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 電源コードを電源から外します。電源コードがまだ電源装置に接続されているときは、電源コードの金属部分に触れないでください。

ステップ 2 タイを緩め、タイホルダーから電源コードを取り外します。

ステップ 3 電源コードを電源装置から取り外します。電源装置に埋め込みの金属製プラグには触れないでください。

ステップ 4 電源装置のハンドルを持ちます。もう一方の手で電源を支えながら、電源のロックを左側に押したまま電源をシャーシから引き抜きます。

AC 電源モジュールの取り付け

AC 電源モジュールを取り付けるには、次の手順に従います。

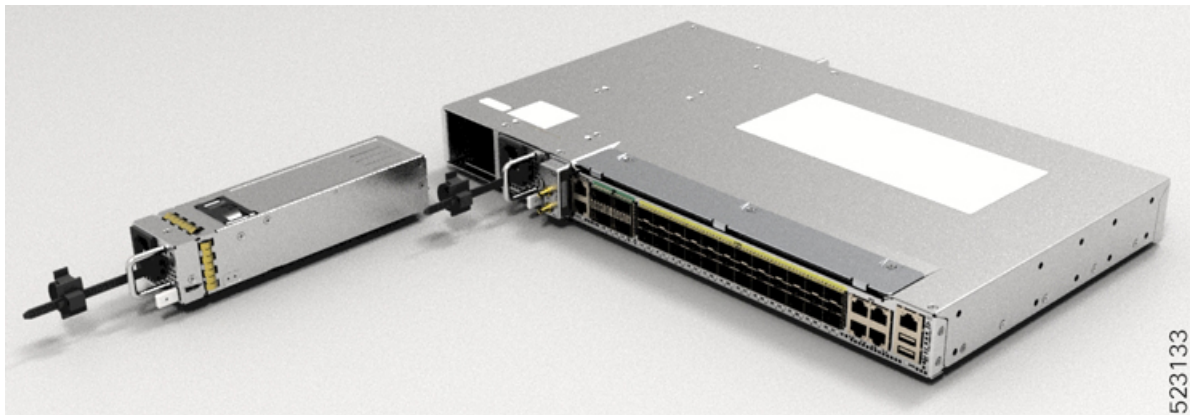
手順

ステップ 1 システムアースが接続されていることを確認します

ステップ 2 必要な場合は、シャーシの電源装置ベイの非脱落型ネジを緩めて、ブランク電源装置フィラープレートシャーシの電源装置から取り外します。

ステップ 3 片手で電源装置のハンドルを持ちます。もう一方の手を電源装置の下に添えます。滑らせるようにして電源装置を電源装置ベイに入れます。電源装置がベイに完全に装着されていることを確認します（次の図を参照してください）。

図 2: AC 電源モジュールの取り付け



ステップ 4 AC 電源コードをタイホルダーのタイの中に差し込み、電源コードのまわりをタイで固定します。

ステップ 5 電源コードを AC 電源に接続します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。